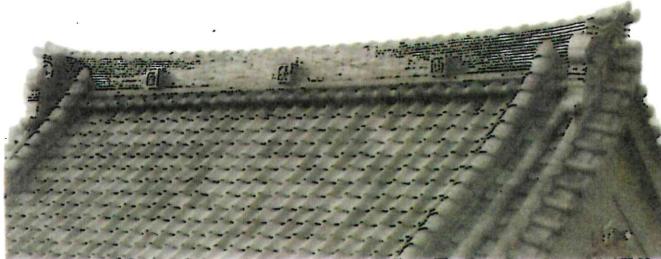


ムム ムム有無十号



「山号～さんごう～」

寺名の前に付けられる(山)の称号で、
中国で寺の所在を示したことから始ました。
中国で禅宗の代表的寺院に五山(ござん)。
十刹(じゅせつ)という禅宗の寺格を表す制度が
定められ、鎌倉時代に禅宗とともに日本に
伝わったようだ。源通寺の山号は、金臺山。

謹賀新年

釋祐純

新年明けましておめでとうございます。

本年も多くのご門徒さんと共に親鸞聖人のお言葉にふれて、前向きに生きる力を頂ければと願っています。

新聞ではここ数年、年間に自死(自殺)された方の数が3万人を下回ったと報道されていました。年々自死する方が減少していることは良いと思いますが、このような結果に至った問題の本質が改善の方向に動いたのかは明確ではありません。

また、「孤独死」される方は年間に3万人おられるそうです。

私たちの心は強く生きようとする心と、弱く生きてしまう心が同居していますが、どのような心のありようであっても、他人事では無く、私たちは人や自然に支えられている「関わり」の中で生かされている事実があります。また、近年は「信の関係」ではなく、「不信の関係」になって来ているのではないでしょうか。

親鸞聖人は阿弥陀仏を信じて、念佛(南無阿弥陀仏)を唱える身となることをすすめて下さいました。これは人は「信」「不信」を全て自らの思いで決めてしか生きていけない存在だからこそ、念佛を唱えることを通して、浅ましき愚かな身を生きていることに目覚めたいと願われたのです。

源通寺は「寺院」と「お墓」が同一敷地にある寺院ですので、毎年一年間を振り返りますとお墓にお参りされる方が多くおられ、若い世代の方も多くお参りされています。今年もご先祖のお墓にお参りされるだけで無く、是非、親鸞聖人のお言葉にふれて頂ければと存じます。

住職 釋 純 内

明けましておめでとうございます。

三か日は源通寺前を通る早稲田通りも交通量が少なく静かでした。

そんな中、当寺では修正会(しゅしょうえ)が行われました。

修正会とは、修正月会の略で、新たな年の始めに仏様の前で自身を見つめ直す法要です。

止まらぬ時間の中で、自分本位に生きているが故に苦楽の山谷を行たり
來たりして暮らしている私たちに「はい！ご覧ください」と仏様から差し出される鏡。
内面を照らし出す鏡、この鏡こそが仏教です。

源通寺では本年より、初参式(はつさんしき)(お参りのお寺ドローン)。三宝会(さんぱうえ)(七五三)

花まつり(お駕遊様の誕生日)などを行っていきます。

「仏様の教えは生活の中に」

この真宗の本来の姿を少しづつでも取り戻せればと思っております。

小さな子から大人まで、皆さんに参加して頂けるようなイベントを企画してまいります。

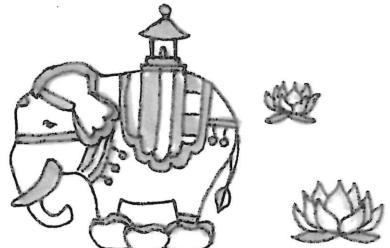
本年もどうぞよろしくお願いいいたします。合掌

源通寺副住職 小笠原 翔
(法名:釋祐翔)

花まつり

やあやあやあやあやあ

4月8日は
お釈迦さまの
誕生日



花まつりは、灌仏会（かんぶつえ）や仏生会（ぶっしゅうえ）とも呼ばれており、お釈迦様の誕生日である4月8日に行われます。本来は、お釈迦様の誕生仏に香水（こうずい）と呼ばれる5種の水を注ぎ“かけて、誕生されたことを祝っていたようです。近年では、香水の代わりに甘茶（あまちゃ）を注ぐようになっています。この甘茶は、ユキノシタ科のヤマアジサイの変種として育てられている植物のようです。てっきり麦茶・ウーロン茶。甘茶的なものだと思っていたが、お茶になる前からアマチャという名前のようにです。その名の通り甘みのあるお茶で、淹れ方によって甘さが変わり、甘さに釣られて淹れ過ぎると苦味成分が顔を出して「カハッ?!」と苦しめられるので注意が必要だと某お茶屋のホームページに書いてありました。甘い誘いにはご用心という教えでしょうかね。

兎にも角にも、今年は源通寺で初めての花まつりです。仏教を明らかにされたお釈迦様の誕生日を大人も子供もみんなでお祝いしましょう。



お達成になられた方には、法要後に
甘い甘茶をお出しする予定でありますので、
是非足を運んで貢献したいと思います。

源通寺の花まつり

日程：2015年4月8日(水)

参加費：無料

* 詳細は、次号のウム有無にて
お知らせ致します。

HELLO

NO.5

こんにちは！

2013年に副住職と

HAPPY

お結婚し、源通寺の一員

になりました准坊守の

小笠原 沙織です。それでは簡単にプロフィールを！

1985年生まれ 東京都足立区育ち

幼少期から何かを作ったり、描いたりするのが好きで、色々と賞を貰ったことも！

とにかく楽しいことが好き。学生生活は遊び中心(笑)。大学時代は、ペーレでバイトをしていたこともあります、水泳にハマって毎日泳いでいました。その後、某かばん屋に勤め、色々な地域で革鞄やランドセルを販売していました。

現在は、准坊守として、妻として、そして1児の母として元気張っております。今年の目標「成長」。



タイトル『ウム有無』とは…むずかしい仏教のことや仏教用語を「ウムウム」と読んでいくことができるよう簡単にまとめた冊子です。

仏教用語：有無（うむ） — 存在すること、しないこと。

また、形有るものと無いもの。(有形、無形)

発行日：平成27年1月1日

制作：副住職 小笠原 翔

(法名 稔祐翔)

准坊守 小笠原 沙織

題字：15代住職 小笠原 祐純

(法名 稔祐純)

facebook

真宗大谷派 源通寺 X Q

いいね！よろしくお願いします！

NEXT

—今後の予定—

同朋の会

～仏教を語らう会～

住職によるためになる仏話。

参加自由ですので、是非ご参加ください。

日時：2月28日(土)

(例数月 第4土曜日開催)

14:00より 古聖会館にて

花まつり

当寺では、初めての行事です。お孫さん様の誕生日をお祝いします。誕生日に甘茶を注ぐ、また甘茶を実際に飲むことも出来ます。

日時：4月8日(水)

真宗大谷派 源通寺

— 源通寺 —

東京都中野区上高田1-2-7

TEL 03-3371-8817

FAX 03-3371-8815

WEB gentsuji.or.jp (寺廟)

MAIL gentsuji.jp (行事用)

contact@gentsuji.or.jp

当寺に関する事、又気になる事等ございましたら、ご気軽にご相談ください。